

平成31年度

# 山形大学大学院 入学者選抜概要

社会文化システム研究科  
地域教育文化研究科  
医学系研究科  
理工学研究科(理学系・工学系)  
有機材料システム研究科  
農学研究科  
教育実践研究科



山形大学  
Yamagata University

## 社会の高度化・複雑化に応える6つの研究科と1つの専門職大学院

### 社会文化システム研究科

人文社会科学部を基礎として設置されています。社会文化システム研究科は、社会や文化を1つのシステムとして総合的に把握し、社会が抱える今日的課題に積極的に取り組み解決できる創造的・実践的能力を持った人材の育成を目指しています。こうした趣旨のもと、学部卒の進学生や留学生はもとより、大学卒業後に実社会で活躍している地域の社会人にも広く門戸を広げています。人間科学や思想歴史論などを研究する「文化システム専攻」と、地域社会や国際社会の抱える諸問題と各種政策課題について研究する「社会システム専攻」の2つの専攻で構成されています。

課程(修業年限)	専攻名	募集人員
修士課程(2年)	文化システム専攻	6人
	社会システム専攻	6人

### 地域教育文化研究科

地域教育文化学部を基礎として設置されています。地域教育文化研究科は、臨床心理学専攻と文化創造専攻の2専攻から成っており、今日のような課題に柔軟に対応し、心の問題をケアする人材や文化的な担い手となる人材の育成を目指しています。臨床心理学専攻は、教育、福祉、医療、保健、司法・矯正、産業等の領域で、臨床心理学など心理学の知識や諸技法を活かして心のケアに貢献できる高度な専門家を養成します。文化創造専攻は、音楽芸術、造形芸術、スポーツ科学の3分野から構成されており、それぞれの分野において、企画・運営・マネジメント能力を養い、地域の芸術文化や生涯スポーツの発展・振興に寄与できる人材を養成します。

課程(修業年限)	専攻名	募集人員
修士課程(2年)	臨床心理学専攻	6人
	文化創造専攻	8人

### 医学系研究科

医学専攻は、医学を広く修め、専攻領域における高度の研究能力と豊かな学識を備えた医学研究者を育成するとともに、将来の指導的役割を果たす人材を育成します。先進的医科学専攻では、重粒子線医学、分子疫学、創薬科学等を始めとする最先端研究を総合的、体系的、戦略的に行うことで、来るべき高齢化社会の未来を切り開くために必要な医科学研究・技術開発に先進的に取り組む人材を育成します。

看護学専攻の前期課程は、看護の現象を論理的かつ体系的に説明でき、看護研究を推進できる基礎能力を有する看護学教育・研究者、高度専門職業人の育成を目指します。後期課程は、人々の安全と安心を支え、超高齢化社会に向けて人づくり・システムづくりを促進できる、研究マインドのある自立した看護高度専門職業人の育成を目指します。

課程(修業年限)	専攻名	募集人員
博士前期課程(2年)	先進的医科学専攻	15人
	看護学専攻	16人
博士後期課程(3年)	先進的医科学専攻	9人
	看護学専攻	3人
博士課程(4年)	医学専攻	26人

## 理工学研究科

基礎と応用の融合を図るため、理学研究科と工学研究科を統合する大学院として設置されています。

理学系では、前期課程には理学系のコアサイエンスを基盤として、総合的で学際性を有する高度な知識を教授します。これによって、柔軟な発想のできる広い視野と豊かな基礎学力を持ち、急速な社会の変化と科学技術革新に対応できるとともに、研究開発や生産現場等で指導的役割を担うことのできる専門的職業人及び科学技術者を養成します。後期課程は人間の諸活動と自然環境との調和の観点に立ち、自然科学の深い基盤と学際・複合領域における高度で先端的な知識を教授し、柔軟な総合力と独創性豊かで高度な自然科学の研究能力を備えた、科学者・技術者を養成します。

課程(修業年限)	専攻名	募集人員
博士前期課程(2年)	理学専攻	53人
博士後期課程(3年)	地球共生圏科学専攻	5人

工学系では、前期課程は広い視野に立ち、精深な学識を養い、専攻する分野における研究能力と高度な専門性に支えられた卓越した能力を備えた人材を育成するための修士教育を目標に掲げ、多くの優れた修了生を輩出しています。後期課程は、グローバル化の進む中、専攻分野における研究者として自立し、世界に通用する高度で専門的な研究・教育に従事するために必要な高度な研究能力とその基礎となる豊かな学識を養って社会に貢献する人材を育成し、豊かな生活を築き、栄えある未来の創造に寄与しています。

課程(修業年限)	専攻名	募集人員
博士前期課程(2年)	物質化学工学専攻	38人
	バイオ化学工学専攻	28人
	応用生命システム工学専攻	23人
	情報科学専攻	28人
	電気電子工学専攻	34人
	機械システム工学専攻	50人
	ものづくり技術経営学専攻	10人
博士後期課程(3年)	物質化学工学専攻	3人
	バイオ工学専攻	4人
	電子情報工学専攻	4人
	機械システム工学専攻	3人
	ものづくり技術経営学専攻	2人

## 有機材料システム研究科

有機材料システム研究科は、現代社会を支える重要な材料群の1つである高分子材料、機能性有機材料等の有機材料に関する基礎から応用に至る知識を単に修得するのみならず、それらを核として他分野との連携により拡張される、より広範な有機材料システム分野を教育・研究の対象とする研究科として、平成28年4月に新たに設置されました。前期課程は、広い視野に立ち、精深な学識を養い、有機材料システム分野における研究能力と高度な専門性に支えられた卓越した能力を備え、情報をグローバルに発信できる人材の育成を目指します。後期課程は、有機材料システム分野における研究者として自立し、世界に通用する高度で専門的な研究・教育に従事するために必要な研究能力とその基礎となる豊かな学識を養って、国際的視野に立って技術・学術の発展及び社会貢献に寄与する人材の育成を目指します。

課程(修業年限)	専攻名	募集人員
博士前期課程(2年)	有機材料システム専攻	65人
博士後期課程(3年)	有機材料システム専攻	10人

### 農学研究科

農学研究科には農学部を基礎として、各専門分野や学際領域における研究の発展・深化、さらには多様化・複雑化する社会の要請に対応するため、生産生物学専攻、生物資源学専攻、生物環境学専攻の3専攻が設置されています。各専門分野における高度な知識を修得するとともに、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事する上での実践的な能力を養えるよう、きめ細かいプログラムが用意されています。

課程(修業年限)	専攻名	募集人員
修士課程(2年)	生物生産学専攻	14人
	生物資源学専攻	16人
	生物環境学専攻	12人

### 教育実践研究科

教育実践研究科は、高度な専門性を身に付けた教員を養成する専門職大学院です。①学部卒の学生を対象に、より実践的な指導力・展開力を備え、新しい学校づくりの有力な一員となりうる新人教員を養成すること、②現職教員を対象に、地域や学校における指導的役割を果たしうる確かな指導理論と優れた実践力・応用力を備えたスクールリーダー(中核的中堅教員)を養成すること、以上の2つを主な目的としています。「学校力開発分野」「学習開発分野」「教科教育高度化分野」「特別支援教育分野」の4分野があり、入学後に希望に応じて分野を選択します。

課程(修業年限)	専攻名	募集人員
専門職学位課程(2年)	教職実践専攻	20人 (一般入試 10人) (現職教員入試 10人)

## 大学院課程 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

山形大学大学院では、新時代に相応しい人間力あふれる人材を育成するため、学士課程教育や社会人経験等により培われた知識及び技能を備え、新領域や新分野を開拓して高度な研究等を自らけん引し、様々な視点や広い視野を獲得して社会が抱える課題の解決に取り組む意欲を持つ人を、国内外から広く受け入れます。

このような学生を適正に受け入れるために、研究科・専攻等の募集単位ごとに多様な方法で選抜を実施します。

なお、研究科・専攻等ごとの入学者受入れ方針(アドミッション・ポリシー)は、各研究科の学生募集要項及び山形大学ホームページの「入試案内」において公表しております。

【URL】 <https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/graduate/admission-policy/2/>

## 入学者選抜

各研究科の特徴に応じて、様々な入試方法により選抜を行っています。

一般入試	修士課程及び博士前期課程においては大学を卒業又は卒業見込みの方を、博士後期課程においては修士の学位又は専門職学位を有する方を主な対象とする入試です。
社会人入試	社会人を対象とする入試です。一般入試とは異なる試験等を課すことがあります。
外国人留学生入試	外国人留学生を対象とする入試です。一般入試とは異なる試験等を課すことがあります。
推薦入試	大学を卒業見込みの方で、学長等が責任をもって推薦できる方を対象とする入試です。

その他、「学部3年次学生を対象とする特別入試」、「現職教員入試」等特色ある入試を行う研究科があります。

また、社会人で大学を卒業していない方などについては、「個別の入学資格審査」によりこれまでの研究業績等を考慮の上、出願資格を認める場合がありますので、希望者は各研究科の入試担当に問合せください。

入学時期は、基本的に4月ですが、研究科によっては10月入学を実施している研究科があります。

なお、詳細については、各研究科の学生募集要項で確認してください。

## 入試日程

平成30年10月入学、平成31年4月入学及び2019年10月入学の入試日程一覧は以下のとおりです。

なお、入学者選抜の結果、入学者が入学定員を満たさない場合には、第2次募集を行う場合があります。

【修士課程】【博士前期課程】

研究科	専攻	入学時期	出願期間	試験日	合格発表日
社会文化システム	文化システム 社会システム	31. 4	第1回(般・社・留) 30. 8. 17~8. 21	30. 9. 7	30. 9. 14
			第2回(般・社・留) 31. 1. 8~1. 10	31. 2. 9	31. 2. 15
			第1回(推) 30. 8. 17~8. 21	30. 9. 6	30. 9. 14
			第2回(推) 31. 1. 8~1. 10	31. 2. 9	31. 2. 15
			第1回(協) 30. 8. 1~8. 31	書類審査 のみ	30. 9. 14
			第2回(協) 30. 12. 3~12. 21	書類審査 のみ	31. 2. 15

研究科	専攻	入学時期	出願期間	試験日	合格発表日
地域教育文化	臨床心理学	31. 4	般・社・留 30. 9. 11～9. 14	30. 10. 13	30. 10. 26
	文化創造		般・社・留 30. 11. 2～11. 8	30. 11. 23	30. 12. 7
医学系	先進的医科学	30. 10 31. 4	般 30. 7. 23～7. 26	30. 8. 24	30. 9. 6
	看護学	30. 10 31. 4	般・社 30. 7. 23～7. 26	30. 8. 24	30. 9. 6
理工学 (理学系)	理学	30. 10	般・社・留 30. 7. 23～7. 26	30. 8. 22	30. 8. 30
		31. 4	第1回(般・社・留) 30. 7. 23～7. 26	30. 8. 22	30. 8. 30
			第2回(般・社・留) 31. 1. 7～1. 10	31. 2. 13	31. 3. 4
			推 30. 6. 25～6. 28	30. 7. 7	30. 7. 20
		2019. 10	留 31. 1. 7～1. 10	31. 2. 13	31. 3. 4
理工学 (工学系)	物質化学工学 バイオ化学工学 応用生命システム工学 情報科学 電気電子工学 機械システム工学 ものづくり技術経営学	30. 10	般・社・留 30. 7. 18～7. 24	30. 8. 21 30. 8. 22	30. 8. 30
		31. 4	第1回(般・社・留) 30. 7. 18～7. 24	30. 8. 21 30. 8. 22	30. 8. 30
			第2回(般・社・留) *1 30. 10. 30～11. 1	30. 11. 21	30. 11. 29
			第3回(般・社・留) 31. 2. 12～2. 15	31. 3. 7	31. 3. 11
			推 30. 6. 29～7. 4	30. 7. 14	30. 7. 20
有機材料システム	有機材料システム	30. 10	般・社・留 30. 7. 18～7. 24	30. 8. 21 30. 8. 22	30. 8. 30
		31. 4	第1回(般・社・留) 30. 7. 18～7. 24	30. 8. 21 30. 8. 22	30. 8. 30
			第2回(般) *2 30. 10. 30～11. 1	30. 11. 21	30. 11. 29
			第3回(社・留) 31. 2. 12～2. 15	31. 3. 7	31. 3. 11
			推 30. 6. 29～7. 4	30. 7. 14	30. 7. 20

研究科	専攻	入学時期	出願期間	試験日	合格発表日
農学	生物生産学 生物資源学 生物環境学	30.10	般・社・留・留推 30. 6. 4～6. 8	30. 7. 12	30. 7. 27
		31. 4	第1回(般・社・留・留推) 30. 6. 4～6. 8	30. 7. 12	30. 7. 27
			第2回(般・社・留・留推) 30. 11. 5～11. 9	30. 12. 11	30. 12. 28
			推 30. 6. 4～6. 8	30. 7. 12	30. 7. 27
教育実践	教職実践	31. 4	現教 30. 9. 25～9. 28	30. 10. 13	30. 10. 26
			般 30. 11. 1～11. 7	30. 11. 23	30. 12. 7

【博士課程】【博士後期課程】

研究科	専攻	入学時期	出願期間	試験日	合格発表日
医学系	医学	30. 10 31. 4	般 30. 7. 23～7. 26	30. 8. 24	30. 9. 6
	先進的医科学	30. 10 31. 4	般 30. 7. 23～7. 26	30. 8. 24	30. 9. 6
	看護学	30. 10 31. 4	般 30. 7. 23～7. 26	30. 8. 24	30. 9. 6
理工学 (理学系)	地球共生圏科学	30. 10	般・社・留 30. 7. 17～7. 20	30. 8. 24	30. 8. 30
		31. 4	第1回(般・社・留) 30. 7. 17～7. 20	30. 8. 24	30. 8. 30
			第2回(般・社・留) 31. 1. 7～1. 10	31. 2. 14	31. 3. 4
		31. 10	留 31. 1. 7～1. 10	31. 2. 14	31. 3. 4
理工学 (工学系)	物質化学工学 バイオ工学 電子情報工学 機械システム工学 ものづくり技術経営学	30. 10	般・社・留 30. 7. 17～7. 20	30. 8. 17	30. 8. 30
		31. 4	第1回(般・社・留) 30. 7. 17～7. 20	30. 8. 17	30. 8. 30
			第2回(般・社・留) 31. 1. 21～1. 24	31. 2. 20	31. 3. 4

研究科	専攻	入学時期	出願期間	試験日	合格発表日
有機材料システム	有機材料システム	30. 10	般・社・留 30. 7. 17～7. 20	30. 8. 17	30. 8. 30
		31. 4	第1回(般・社・留) 30. 7. 17～7. 20	30. 8. 17	30. 8. 30
			第2回(般・社・留) 31. 1. 21～1. 24	31. 2. 20	31. 3. 4

※ 表中の表示は次のとおりです。

「般」:一般入試 「社」:社会人入試 「留」:外国人留学生入試 「推」:推薦入試 「現教」:現職教員入試

「留推」:外国人留学生推薦入試 「協」:協定校(外国人留学生)推薦入試

\*1 ものづくり技術経営学専攻のみ実施が予定されています。他の専攻については、推薦入試及び第1回入試における入学手続完了者の総数が入学定員に達しない場合は、その欠員分について「一般入試」の募集を行うことがあります。

\*2 推薦入試及び第1回入試における入学手続完了者の総数が入学定員に達しない場合は、その欠員分について募集を行うことがあります。

## 大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例措置

社会人の受入れに当たり、教育・研究上特に必要と認められる場合、大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例を適用し、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行うことができます。

なお、特例措置を希望する場合は、出願の前に、あらかじめ各研究科にお問合せください。

## 長期履修学生制度

学生が職業を有しているなどの事情により、標準修業年限(修士課程、博士前期課程及び専門職学位課程は2年、博士後期課程は3年、博士課程は4年)を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することができる長期履修学生制度があります。ただし、長期履修の期間は、修士課程、博士前期課程及び専門職学位課程は4年、博士後期課程は6年、博士課程は8年を超えることができません。

この制度を利用する場合、授業料は、標準年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた期間の年数で分割して納めることができます。

なお、長期履修期間の年限等この制度の詳細については、各研究科にお問合せください。



## 検定料・入学料・授業料

検定料： 30,000 円(出願時に納付していただきます。)

入学料： 282,000 円(入学手続き時に納付していただきます。)

授業料： 535,800 円(年額・予定額)

授業料の納付方法について、山形大学では、納付回数を以下の4パターンから選択することができます。

納付回数	納付額
年1回払い (1年分の授業料を4月に振替)	535,800 円 × 1回(4月)
年2回払い (半期分の授業料を4月と10月に振替)	267,900 円 × 2回(4月、10月)
年10回均等払い (4月～8月、10月～2月に振替)	53,580 円 × 10回(4月～8月、10月～2月)
年10回ボーナス併用払い (年10回払い、ただし8月、1月はボーナス分を加算して振替)	26,790 円 × 8回(4月～7月、10月～12月、2月) 160,740 円 × 2回(8月、1月)

## 学生募集要項公表時期

研究科	課程	公表時期
社会文化システム研究科	修士課程	30. 6
地域教育文化研究科	修士課程	30. 7
医学系研究科	博士課程(医学専攻)	30. 6
	博士前期課程(先進的医科学専攻)	30. 6
	博士後期課程(先進的医科学専攻)	30. 6
	博士前期課程(看護学専攻)	30. 6
	博士後期課程(看護学専攻)	30. 6
理工学研究科(理学系)	博士前期課程	30. 4
	博士後期課程	30. 6
理工学研究科(工学系)及び 有機材料システム研究科	博士前期課程	30. 7
	博士後期課程	30. 7
農学研究科	修士課程	30. 4
教育実践研究科	専門職学位課程	30. 7

## 大学院に関するお問合せ・学生募集要項請求先

学生募集要項の入手方法、その他入試に関する詳細については、各研究科の入試担当にお問合せください。

内容	担当部署・住所	電話番号
社会文化システム研究科 に関すること	山形大学人文社会科学部入試担当 〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	023-628-4207
地域教育文化研究科 に関すること	山形大学地域教育文化学部入試担当 〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	023-628-4310
医学系研究科 に関すること	山形大学医学部入試担当 〒990-9585 山形市飯田西二丁目2-2	023-628-5049
理工学研究科(理学系) に関すること	山形大学理学部入試担当 〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	023-628-4710
理工学研究科(工学系)及び 有機材料システム研究科 に関すること	山形大学工学部入試担当 〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	0238-26-3013
農学研究科 に関すること	山形大学農学部入試担当 〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	0235-28-2808
教育実践研究科 に関すること	山形大学地域教育文化学部入試担当 〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	023-628-4310

発行年月:平成30年9月

発行:山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 TEL:023-628-4141

## 平成30年度 山形大学入試実施状況調(大学院)

研究科名	専攻等	入学定員	志願者数			受験者数			合格者数			入学者数		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
社会文化システム研究科	文化システム専攻	6	<5> 6	<4> 5	<9> 11	<5> 6	<4> 4	<9> 10	<2> 6	<4> 4	<6> 10	<2> 5	<4> 3	<6> 8
	社会システム専攻	6	<2> 3	<1> 0	<3> 3	<2> 3	<1> 0	<3> 3	<2> 3	<1> 0	<3> 3	<1> 2	<1> 0	<2> 2
	計	12	<7> 9	<5> 5	<12> 14	<7> 9	<5> 4	<12> 13	<4> 9	<5> 4	<9> 13	<3> 7	<5> 3	<8> 10
教育実践研究科	教職実践専攻	20	11	9	20	11	9	20	11	9	20	11	9	20
	計	20	11	9	20	11	9	20	11	9	20	11	9	20
地域教育文化研究科	臨床心理学専攻	6	1	15	16	1	11	12	0	7	7	0	5	5
	文化創造専攻	8	4	<2> 5	<2> 9	3	<2> 5	<2> 8	3	<1> 4	<1> 7	3	<1> 4	<1> 7
	計	14	5	<2> 20	<2> 25	4	<2> 16	<2> 20	3	<1> 11	<1> 14	3	<1> 9	<1> 12
医学系研究科	医学専攻	26	15	6	21	15	6	21	15	6	21	15	6	21
	看護学専攻(前期課程)	16	2	12	14	2	12	14	2	12	14	2	12	14
	看護学専攻(後期課程)	3	0	3	3	0	3	3	0	3	3	0	3	3
	先進的医学専攻(前期課程)	15	3	<1> 1	<1> 4	3	<1> 1	<1> 4	3	<1> 1	<1> 4	3	<1> 0	<1> 3
	先進的医学専攻(後期課程)	9	3	0	3	3	0	3	3	0	3	3	0	3
	計	69	23	<1> 22	<1> 45	23	<1> 22	<1> 45	23	<1> 22	<1> 45	23	<1> 21	<1> 44
理工学研究科	博士前期課程													
	理学専攻	53	<1> 57	11	<1> 68	<1> 55	11	<1> 66	<1> 49	11	<1> 60	<1> 43	10	<1> 53
	物質化学工学専攻	38	<1> 37	5	<1> 42	<1> 35	5	<1> 40	<1> 34	4	<1> 38	<1> 34	4	<1> 38
	バイオ化学工学専攻	28	21	20	41	21	19	40	20	19	39	18	17	35
	応用生命システム工学専攻	23	21	5	26	21	5	26	20	5	25	20	5	25
	情報科学専攻	28	18	3	21	18	3	21	17	3	20	17	3	20
	電気電子工学専攻	34	34	0	34	33	0	33	32	0	32	31	0	31
	機械システム工学専攻	50	<7> 75	2	<7> 77	<6> 75	2	<6> 77	<4> 69	2	<4> 71	<4> 61	2	<4> 63
	ものづくり技術経営学専攻	10	<4> 9	<3> 1	<7> 10	<4> 9	<3> 1	<7> 10	<1> 7	<3> 1	<4> 8	<1> 7	<3> 1	<4> 8
	計	264	<13> 272	<3> 47	<16> 319	<12> 267	<3> 46	<15> 313	<7> 248	<3> 45	<10> 293	<7> 231	<3> 42	<10> 273
	博士後期課程													
	地球共生圏科学専攻	5	3	1	4	3	1	4	3	1	4	2	0	2
	物質化学工学専攻	3	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2
	バイオ工学専攻	4	<1> 1	0	<1> 1	<1> 1	0	<1> 1	<1> 1	0	<1> 1	<1> 1	0	<1> 1
	電子情報工学専攻	4	3	<1> 0	<1> 3	3	<1> 0	<1> 3	3	<1> 0	<1> 3	3	<1> 0	<1> 3
機械システム工学専攻	3	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	
ものづくり技術経営学専攻	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
計	21	<1> 12	<1> 1	<2> 13	<1> 12	<1> 1	<2> 13	<1> 11	<1> 1	<2> 12	<1> 10	<1> 0	<2> 10	
農学研究科	生物生産学専攻	14	<1> 9	<2> 3	<3> 12	<1> 9	<2> 3	<3> 12	<1> 9	<2> 3	<3> 12	<1> 9	<2> 3	<3> 12
	生物資源学専攻	16	<1> (1) 9	8	<1> (1) 17	<1> (1) 9	8	<1> (1) 17	<1> (1) 6	7	<1> (1) 13	<1> (1) 5	6	<1> (1) 11
	生物環境学専攻	12	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4
	計	42	<2> (1) 20	<2> 13	<4> (1) 33	<2> (1) 20	<2> 13	<4> (1) 33	<2> (1) 17	<2> 12	<4> (1) 29	<2> (1) 16	<2> 11	<4> (1) 27
有機材料システム研究科	有機材料システム専攻(前期課程)	65	<2> 81	<1> 10	<3> 91	<2> 80	<1> 10	<3> 90	<2> 77	<1> 9	<3> 86	<2> 76	<1> 9	<3> 85
	有機材料システム専攻(後期課程)	10	7	0	7	6	0	6	6	0	6	6	0	6
	計	75	<2> 88	<1> 10	<3> 98	<2> 86	<1> 10	<3> 96	<2> 83	<1> 9	<3> 92	<2> 82	<1> 9	<3> 91
合計	517	<25> (1) 440	<15> 127	<40> (1) 567	<24> (1) 432	<15> 121	<39> (1) 553	<16> (1) 405	<14> 113	<30> (1) 518	<15> (1) 383	<14> 104	<29> (1) 487	

※1 <>の数字は、私費外国人留学生で外数である。

2 ( )の数字は、国費外国人留学生で外数である。

3 上記の他に、リーディング大学院進学者が4人おり、内訳は以下のとおりである。

理工学研究科(工学系)博士後期課程 2人

うち物質化学工学専攻1人(男1人)、バイオ工学専攻1人(女1人)

有機材料システム研究科博士後期課程 2人

うち有機材料システム専攻2人(男2人)